

# 令和1年度事業実績報告書

公益社団法人 北九州高齢者福祉事業協会

# 令和元年度事業実績報告書

## 1. 事業概要

本協会は、令和元年度の事業計画にそって、下記の事業を行いました。

### (1) 地域包括支援センター等の機能強化に関する人材確保支援事業

- ①地域包括支援センター14ヶ所に高福協として職員18名を出向させた。
- ②予防給付ケアプランセンター（小倉南区、八幡東区）に高福協として職員3名を出向させた。

以上のとおり、合計21名を出向させ、地域包括支援センター等の機能強化を図るとともに、当協会の目的である福祉の増進に寄与している。

### (2) 高齢者の福祉の増進に関する研修等の実施による人材の育成事業

高齢者福祉サービスの向上及び人材育成のための研修について、当協会の会員施設の施設長をメンバーとする研修委員会で議論を行い、より効果的な内容として下記のとおり研修会を実施した。なお、研修会には、当協会会員以外の施設職員にも広く参加の呼びかけを行った。

- ①高齢者福祉施設職員としての基本的知識・技術の習得を図るための人材育成研修、専門研修として「リーダースキル向上セミナー」、「人事・労務研修」、「喀痰吸引等研修」を実施した。

#### ○「リーダースキル向上セミナー」(全8回)

- ①令和元年5月23日(木) 13:15~16:45
- ②令和元年6月27日(木) 13:15~16:45
- ③令和元年7月25日(木) 13:15~16:45
- ④令和元年8月22日(木) 13:15~16:45
- ⑤令和元年9月26日(木) 13:15~16:45
- ⑥令和元年10月24日(木) 13:15~16:45
- ⑦令和元年11月28日(木) 13:15~16:45
- ⑧令和元年12月26日(木) 13:15~16:45

ウェルとばた等 参加人数22人

- ・講義 ①「リーダーの役割と責任・人権と尊重」
- ②「組織とコミュニケーション」
- ③「リーダーシップの発揮」
- ④「施設見学と業務改善」
- ⑤「人財育成とコーチング」
- ⑥「座禅体験・交流会」
- ⑦「対人関係能力の向上(交流分析の応用)」

講師：北九州精神保健福祉事業協会 主席講師 田中 隆雄 氏

○「理事長・施設長合同研修」

令和元年6月22日（土）16:00~17:30

JR九州ステーションホテル小倉 参加人数 63名

・講義：①「介護をめぐる課題と展望」

②「地域包括ケアシステムについて」

講師：①厚生労働省 老健局長 大島 一博 氏

②北九州市保健福祉局 健康医療部 地域医療課長 青木 穂高 氏

○「働き方改革・人事労務制度研修」

令和元年7月9日（火）10:00~12:00

ウェルとばた 参加人数 50名

・講義：「介護職員等特定処遇改善加算・

同一労働同一賃金にそなえる人事制度」

講師：社会福祉法人 南風会 ヘルシーハイム 理事長・特定社会保険労務士 栗田 淳二 氏

○「働き方改革・人事労務制度研修2」

令和2年1月20日（月）13:30~16:00

ウェルとばた 参加人数 24名（内会員 22名）

・講義：「労働環境変革 人事制度構築は経営に待ったなし！」

講師：社会福祉法人 南風会 ヘルシーハイム 理事長・特定社会保険労務士 栗田 淳二

○「喀痰吸引等研修（第2号研修）」

【全課程】

令和元年6月21日（金）~11月21日（木）8日間

ウェルとばた 参加人数 14名

内容 基本研修（講義 50時間、筆記試験 1時間、演習 14時間）

【実地研修課程】

令和2年2月27日（木）13:00~16:30

ウェルとばた 参加人数 7名

内容 喀痰吸引等リマインド研修、実地研修課程オリエンテーション

研修登録機関 麻生教育サービス株式会社

○「喀痰吸引等 指導看護師フォローアップ研修」※特養 看護部会と合同

令和元年11月11日（月）13:00~16:00

ウェルとばた 参加人数 14名

・内容「指導看護師の現場指導について」意見交換

②高齢者福祉施設における共通課題の解決案の検討を行った。

○地域包括支援センターへの人材派遣のための職員育成について検討した。

(3) 高齢者の福祉の増進に関する調査・研究事業

○特別養護老人ホームの入所待機者管理円滑化事業を引き続き行った。

この事業は、北九州市からの委託事業なので当協会会員施設だけでなく、会員

- 以外の社会福祉法人が運営している特別養護老人ホームも対象に事業を行っている。(年2回調整をおこなっている。1回目：4～5月調整、6月入所者確定。2回目：10～11月調整 12月入所者確定。)
- 新型特養、新型養護、小規模多機能施設及びユニットケアについての研究を前年度に引き続いて行った。
  - 居宅介護支援、通所介護、訪問介護の現状把握と分析を行った。
  - 人事制度、賃金制度の研究を継続して行っている。
  - 労働力不足の深刻化に伴う介護職員の確保問題について、実態把握に努めた。
  - 低所得者対策について検討を行った。

#### (4) 高齢者の福祉の増進に関する情報の提供及び啓発に関する事業

- 地域の身近な相談や介護情報の提供をする「まちかど介護相談室」を開設した。  
市内 50事業所 平成30年12月より開設。
  - 各種サービス情報提供の一環として協会『ホームページ』の更新を随時行った。  
ホームページは広く公開しており、だれでもアクセスできるようにしている。  
さらには、国(厚生労働省)、福岡県、北九州市等行政機関や福祉関係団体のホームページとリンクできるようにしている。
- 啓発活動として、下記の事業を実施した。
- 地域住民を対象に特養やグループホーム等の施設見学を実施した。
  - 小学生を対象に福祉体験用具を用いて高齢者疑似体験等の福祉体験学習を実施した。
  - 高校・専門学校生、地域の民生委員を対象に「介護サービス」や「福祉の仕事」および会員施設の紹介等の出前講演を実施した。

#### (5) その他相互扶助事業

- ①会員施設優良職員の表彰要綱を定め、表彰者の選考を行い、職員親睦交流会で表彰を行った。  
令和元年11月8日(金) JR九州ステーションホテル小倉 被表彰者 48名
- ②会員施設に入所している方を対象のインフルエンザ予防接種および高齢者用肺炎球菌予防接種実施後の取りまとめを北九州市の委託事業として行った。
- ③11月11日「介護の日」への取組み事業として、講演会、介護研究発表大会、スピーチコンテスト及び施設紹介等の展示や介護川柳・写真コンテスト等を実施した。(地域貢献の一環としての位置付)  
令和元年11月8日(金) 13:00～18:00 ウェルとばた 中ホール
  - 講演会 13:30～15:00  
テーマ：「認知症フレンドリー社会  
～認知症になっても、つながりが切れない地域をつくる～」  
講演者 NPO法人 認知症フレンドシップクラブ 理事 徳田 雄人 氏
  - 介護研究発表大会 15:10～17:25

テーマ：①「在宅サービスの実践と課題」、②「社会福祉法人・施設の更なる取り組み」、③「医療・介護・地域との連携」、④「科学的介護の実践Ⅰ」、⑤「科学的介護の実践Ⅱ」、⑥「養護老人ホームの実践と課題」、⑦「軽費・ケアハウスの実践と課題」

○スピーチコンテスト 13:10～13:30

テーマ「私たちの介護3Yの主張」

\*3Yとは、やりがい！よろこび！やすらぎ！

会員施設の介護職員3名が発表。

○施設紹介パノラマ展示コーナー 13:00～16:00

○あったか介護 川柳・写真コンテスト

応募作品数 川柳 28 作品、写真 36 作品

参加者数のべ 250 名

## (6) その他法人事業

### ①北九州市老人ホーム親善グラウンドゴルフ大会の開催

第14回グラウンドゴルフ大会 令和元年10月31日(木) 北九州穴生ドーム  
8チーム 47名参加

### ②北九州市のわっしょい百万夏まつり振興会が毎年実施している「百万踊り」に当協会の会員施設職員で編成する約300人で12回目の参加。

令和元年8月4日(日) 北九州市庁舎前～旦過付近

参加団体(法人、施設): 15団体 296名

### ③職員親睦交流会を開催

この事業は、日常から各施設間での職員の交流を図ることにより、介護の福祉の向上をはかることを目的としている。

・令和元年11月8日(火) 19:00～21:00 JR九州ステーションホテル小倉  
参加施設(事務局含む) 40施設 参加者数131名

会員施設間での職員の交流を深めてもらうため、開催した。大盛況であった。

### ④地域包括支援センター等への出向者と正副会長との意見交換会

令和元年9月27日(金) 19:15～20:30 千草ホテル

役員2名、出向者7名、事務局3名 計12名参加

### ⑤九社連老人福祉施設協議会 通所介護部会事務局を担当し、部会長会議及びセミナーを開催した。(第4回通所介護部会長会議にて担当を佐賀県と交代)

・通所介護部会長会議 計4回 令和元年5月15日(水) セトラザ 栲木博多  
令和元年7月17日(水) ホテルニューオータニ佐賀  
令和元年10月9日(水) JR九州ステーションホテル小倉  
令和2年2月12日(水) ホテル日航福岡

・通所介護部会セミナー

令和2年10月10日(木) JR九州ステーションホテル小倉 参加者128名  
講師:北海道介護福祉道場あかい花 代表 菊地 雅洋 氏

・通所介護分科会(九社連老人福祉施設協議会施設長研修会)

令和2年2月14日(金) ホテル日航福岡 参加者78名  
講師:公益社団法人 国民健康保険中央会 理事長 原 勝則 氏

2. 会議等組織運営に関する事項

(1) 社員総会 定時社員総会 令和元年6月26日(水) 15:00~16:00  
ホテルアルモニーサンク 出席者数69名

- ①平成30年度事業実績報告書(案)承認の件
- ②平成30年度収支決算書(案)及び監査報告 承認の件
- ③任期満了に伴う理事及び監事選任(案)承認の件  
報告事項 既選任の顧問及び相談役の任期の延長について

臨時社員総会 書面決議による議決(令和2年3月18日付)

- ①令和元年度収支補正予算書(案)承認の件
- ②令和2年度事業計画書(案)承認の件
- ③令和2年度収支予算書(案)承認の件

(2) 理事会 第1回定例理事会 令和元年6月7日(金) 14:00~15:30  
ウェルとばた 出席者数14名

- ①平成30年度事業実績報告書(案)承認の件
- ②平成30年度収支決算報告書(案)及び監査報告 承認の件
- ③任期満了に伴う理事及び監事選任(案)の承認の件
- ④既選任の顧問及び相談役の任期の延長の承認の件

その他 ①北九州市への要望書「軽費老人ホームの消費税増税への  
対応」について

②事務局 上田参与の退任について

第2回定例理事会 令和2年3月5日(木) 14:00~14:40  
ウェルとばた 出席者数16名

- ①令和元年度収支補正予算書(案)承認の件
- ②令和2年度事業計画書(案)承認の件
- ③令和2年度収支予算書(案)承認の件
- その他 臨時社員総会について

臨時理事会 計6回 令和元年6月22日(土)第1回 JR九州ステーションホテル小倉  
令和元年6月26日(水)第2回 ホテルアルモニーサソク  
令和元年8月9日(金)第3回 ウェルとばた  
令和元年9月19日(木)第4回 ウェルとばた  
令和元年11月29日(金)第5回 ウェルとばた  
令和2年1月24日(金)第6回 ウェルとばた

(3) 施設長会議 計3回 令和元年5月23日(木) ウェルとばた 50名参加  
令和元年8月28日(水) ウェルとばた 55名参加  
令和元年12月19日(木) JR九州ステーションホテル小倉 54名参加

#### (4) 種別部会

##### ①特別養護老人ホーム部会

平成31年4月19日(金) 14:00~ ウェルとばた(施設長部会)  
令和元年5月16日(木) 14:00~ サポートセンター門司(ユニット分科会)  
令和元年5月24日(金) 14:00~ ウェルとばた(相談員部会)  
令和元年6月20日(木) 14:00~ ウェルとばた(栄養士部会)  
令和元年7月16日(火) 15:00~ ウェルとばた(事務員部会)  
令和元年7月24日(水) 14:00~ ウェルとばた(看護部会)  
令和元年8月19日(月) 14:00~ ウェルとばた(施設長部会)  
令和元年9月18日(水) 14:00~ 聖ヨゼフの園(相談員部会)  
令和元年10月11日(金) 14:00~ ウェルとばた(ケアマネ部会)  
令和元年11月11日(月) 13:00~ ウェルとばた(看護部会)  
令和元年11月19日(火) 15:00~ ウェルとばた(事務員部会)  
令和元年11月27日(水) 14:00~ ウェルとばた(栄養士部会)  
令和2年2月18日(火) 15:00~ ウェルとばた(事務員部会)  
令和2年2月21日(金) 14:00~ ウェルとばた(看護部会)  
以上14回にわたって会議を開催し、意見交換会を開催した。

##### ②養護老人ホーム部会

平成31年4月18日(木) 14:00~ 事務局(施設長部会)  
令和元年5月16日(木) 14:00~ 倫尚園(生活相談員部会)  
令和元年6月20日(木) 14:00~ 清風園(支援員部会)  
令和元年7月18日(木) 14:00~ 長寿園(栄養士部会)  
令和元年8月22日(木) 14:00~ 事務局(施設長部会)  
令和元年9月19日(木) 14:00~ 清風園(生活相談員部会)  
令和元年10月17日(木) 14:00~ 徳寿園(支援員部会)  
令和元年11月21日(木) 14:00~ 倫尚園(栄養士部会)  
令和2年1月8日(水) 14:00~ 事務局(施設長部会)

令和2年1月16日(木) 14:00～ 徳寿園(生活相談員部会)

令和2年2月20日(木) 14:00～ 清風園(支援員部会)

以上11回にわたって会議を開催し、意見交換会、勉強会を開催した。

③軽費・ケアハウス部会

令和元年5月28日(火) 14:00～ ウェルとばた

令和元年9月5日(木) 14:00～ ウェルとばた

令和元年10月24日(木) 10:30～ 事務局(軽費部会)

令和2年1月30日(木) 14:00～ 事務局

以上4回にわたって会議を開催し、意見交換会、勉強会を開催した。

④通所介護部会(デイサービスセンター)

平成31年4月16日(火) 14:00～ ウェルとばた

令和元年8月16日(金) 14:00～ ウェルとばた

令和元年12月5日(木) 14:00～ ウェルとばた

以上3回にわたって会議を開催し、意見交換会を開催した。また、4ブロックに編成し、施設で会議等行い意見交換会を開催した。

(5) 専門委員会

①総務委員会

○令和元年9月6日(金) 14:00～ 高福協事務局(入所移行ワークグ)  
特養入所判定システム改訂に伴う諸問題の対応等について

○令和元年10月17日(木) 14:00～ ムーブ(入所移行ワークグ)  
入所待機者の適正な取り扱いについて事務説明会の開催

②研修委員会

○平成31年4月9日(火) 14:00～ 高福協事務局

○令和元年6月18日(火) 14:00～ 高福協事務局

○令和元年8月20日(火) 14:00～ 高福協事務局

○令和元年10月8日(火) 14:00～ 高福協事務局

○令和元年12月10日(火) 14:00～ 高福協事務局

○令和2年2月10日(月) 14:00～ 高福協事務局  
研修計画について打ち合わせ

③次世代委員会

○令和元年5月10日(金) 14:00～ ウェルとばた

2019年度 次世代委員会事業計画について、2019年度「介護の日」  
イベント等について 他

○令和元年8月7日(水) 14:00～ ウェルとばた

(正副委員長および各ブロックリーダ会)

令和元年度「介護の日」イベントについて



○令和元年7月3日（火）14：00～ ウェルとばた  
わっしょい百万踊り参加実行委員会を開催

④制度・施策委員会

○令和2年2月21日（金）14：00～ 高福協事務局  
制度施策委員会広報誌委員入稿の確認、会員施設への情報提供・案内の  
原稿募集について 他  
○会員施設向けの「高福協ニュース」を発行した。

3. 関連事業

(1) 全国関係

①大都市社会福祉施設協議会

令和元年7月25日（木）～26日（金） 札幌市 3名参加

②全国老人福祉施設研究会議

令和元年10月29日（火）～30日（水） 愛媛県 9名参加

③全国老人福祉施設研究大会

令和元年11月20日（水）～21日（木） 茨城県 7名参加

(2) 九州ブロック関係

①九州老人福祉施設職員研究大会

令和元年7月18日（木）～19日（金） 佐賀県 71名参加

②九社連老人福祉施設協議会施設長研修会

令和2年2月13日（木）～14日（金） 福岡県 21名参加

# 令和1年度収支決算書

公益社団法人 北九州高齢者福祉事業協会

## 貸借対照表

令和2年3月31日現在

(単位：円)

科 目	当 期	前 期	増 減
<b>I 資産の部</b>			
<b>1. 流動資産</b>			
現金	50,000	50,000	0
預貯金	48,441,891	52,492,487	△ 4,050,596
未収会費	0	0	0
未収金	1,937,233	1,195,608	741,625
仮払金	0	0	0
前払金	0	0	0
立替金	0	0	0
流動資産合計	50,429,124	53,738,095	△ 3,308,971
<b>2. 固定資産</b>			
<b>(1) 基本財産</b>			
土地	0	0	0
投資有価証券	0	0	0
基本財産合計	0	0	0
<b>(2) 特定資産</b>			
退職給付引当資産	0	0	0
減価償却引当資産	0	0	0
特定資産合計	0	0	0
<b>(3) その他固定資産</b>			
建物	0	0	0
車両運搬具	1	1	0
什器備品	0	0	0
その他固定資産合計	1	1	0
固定資産合計	1	1	0
資産合計	50,429,125	53,738,096	△ 3,308,971
<b>II 負債の部</b>			
<b>1. 流動負債</b>			
未払金	1,198,804	3,217,376	△ 2,018,572
前受金	0	0	0
預り金	2,058,957	1,148,543	910,414
短期借入金	0	0	0
仮受金	0	0	0
経理区分勘定	0	0	0
流動負債合計	3,257,761	4,365,919	△ 1,108,158
<b>2. 固定負債</b>			
長期借入金	0	0	0
退職給与引当金	0	0	0
固定負債合計	0	0	0
負債合計	3,257,761	4,365,919	△ 1,108,158
<b>III 正味財産の部</b>			
<b>1. 指定正味財産</b>	0	0	0
<b>2. 一般正味財産</b>	47,171,364	49,372,177	△ 2,200,813
正味財産合計	47,171,364	49,372,177	△ 2,200,813
負債及び正味財産合計	50,429,125	53,738,096	△ 3,308,971

## 正味財産増減計算書

平成31(2019)年4月1日から令和2(2020)年3月31日まで

(単位:円)

科 目	当 期	前 期	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	( 0 )	( 0 )	( 0 )
基本財産受取利息	0	0	0
② 受取入金	( 0 )	( 0 )	( 0 )
受取入金	0	0	0
③ 受取会費	( 13,532,900 )	( 13,626,100 )	( △ 93,200 )
法人会員受取会費	6,000,000	6,120,000	△ 120,000
施設会員受取会費	7,532,900	7,506,100	26,800
④ 事業収益	( 660,000 )	( 950,000 )	( △ 290,000 )
受講事業収益	0	0	0
研修事業収益	660,000	950,000	△ 290,000
⑤ 受取補助金等	( 2,664,000 )	( 3,300,000 )	( △ 636,000 )
受取地方公共団体補助金	0	0	0
受取入所待機者円滑化事業補助金	1,864,000	1,000,000	864,000
受取地方公共団体助成金	800,000	2,300,000	△ 1,500,000
受取助成金	0	0	0
⑥ 受取負担金	( 119,169,369 )	( 126,119,048 )	( △ 6,949,679 )
受取負担金	4,995,000	5,001,000	△ 6,000
受取予防接種負担金	8,176,100	8,534,714	△ 358,614
受取市事業負担金	105,998,269	112,583,334	△ 6,585,065
⑦ 受取寄付金	( 0 )	( 0 )	( 0 )
受取寄付金	0	0	0
⑧ 雑収益	( 60,532 )	( 12,908,231 )	( △ 12,847,699 )
受取利息	501	508	△ 7
雑収益	60,031	12,907,723	△ 12,847,692
⑨ 他会計繰入金収入	( 0 )	( 0 )	( 0 )
他会計繰入金収入	0	0	0
経常収益計	136,086,801	156,903,379	△ 20,816,578
(2) 経常費用			
① 事業費	( 121,215,504 )	( 126,101,066 )	( △ 4,885,562 )
給料手当	62,400,916	60,938,470	1,462,446
退職給付費	975,150	983,600	△ 8,450
法定福利費	9,632,870	9,089,801	543,069
福利厚生費	92,645	87,420	5,225
旅費交通費	326,830	567,664	△ 240,834
通信運搬費	285,270	312,122	△ 26,852
消耗什器備品費	0	534,103	△ 534,103
消耗品費	452,503	928,199	△ 475,696
修繕費	0	66,935	△ 66,935
印刷製本費	485,310	617,220	△ 131,910
燃料費	19,329	9,763	9,566
賃借料	2,152,190	2,222,063	△ 69,873
保険料	32,808	31,086	1,722
諸謝金	365,370	505,870	△ 140,500
支払負担金	41,697,000	47,639,844	△ 5,942,844
支払助成金	120,000	203,850	△ 83,850
委託費	1,518,000	648,000	870,000
雑費	659,313	715,056	△ 55,743
② 管理費	( 17,072,110 )	( 28,410,508 )	( △ 11,338,398 )
給料手当	2,922,341	2,740,672	181,669
退職給付費用	44,850	41,400	3,450
法定福利費	504,628	362,590	142,038
福利厚生費	17,732	3,536	14,196

科 目	当 期	前 期	増 減
会議費	701,168	3,723,854	△ 3,022,686
旅費交通費	1,663,940	2,581,489	△ 917,549
通信運搬費	299,699	242,807	56,892
消耗什器備品費	0	141,977	△ 141,977
消耗品費	119,678	1,313,584	△ 1,193,906
修繕費	0	17,794	△ 17,794
印刷製本費	1,259,780	677,048	582,732
燃料費	5,141	3,597	1,544
賃借料	2,707,070	3,575,066	△ 867,996
保険料	8,722	8,264	458
諸謝金	100,000	456,617	△ 356,617
租税公課	4,960	4,000	960
支払負担金	185,824	90,824	95,000
支払助成金	0	221,914	△ 221,914
委託費	0	5,178,726	△ 5,178,726
関係団体会費	4,995,000	5,001,000	△ 6,000
雑費	1,531,577	2,023,749	△ 492,172
③ 他会計繰出金支出	( 0 )	( 0 )	( 0 )
他会計繰出金支出	0	0	0
経常費用計	138,287,614	154,511,574	△ 16,223,960
当期経常増減額	△ 2,200,813	2,391,805	△ 4,592,618
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 固定資産売却益	( 0 )	( 0 )	( 0 )
固定資産売却益	0	0	0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損	( 0 )	( 0 )	( 0 )
固定資産売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 2,200,813	2,391,805	△ 4,592,618
指定正味財産への振替額	0	0	0
一般正味財産期首残高	49,372,177	46,980,372	2,391,805
一般正味財産期末残高	47,171,364	49,372,177	△ 2,200,813
II 指定正味財産増減の部			
① 受取寄付金	( 0 )	( 0 )	( 0 )
受取寄付金	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
一般正味財産への振替額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	47,171,364	49,372,177	△ 2,200,813



科目	公益目的事業会計						収益事業等会計				法人会計		内部取引消去	合計
	公1 人材確保 支援事業	公2 研修・人 材育成事業	公3 調査・研 究事業	公4 情報提 供・啓発事業	共通収入・支出	小計	他1 表彰事業	他2 予防接種 事業	他3 介護の日 取組み事業	小計	法人	九社連		
法定種利息											504,628	0		504,628
福利厚生費											17,732	0		17,732
会議費											529,568	171,600		701,168
旅費交通費											1,393,980	269,960		1,663,940
通信運搬費											291,299	8,400		299,699
消耗品費											99,678	20,000		119,678
印刷製本費											1,167,380	92,400		1,259,780
燃料費											5,141	0		5,141
賃借料											2,104,314	602,756		2,707,070
賃借料											8,722	0		8,722
諸謝金											0	100,000		100,000
租税公課											4,960	0		4,960
支払負担金											185,824	0		185,824
関係団体寄費											4,995,000	0		4,995,000
雑費											1,522,257	9,320		1,531,577
経常費用計	97,749,207	4,301,706	3,554,343	3,456,208	0	109,061,464	930,403	9,278,578	1,945,059	12,154,040	15,545,674	1,526,436	0	138,287,614
評価損益等調整前当期経常増減額	△ 950,148	△ 4,236,706	△ 1,690,343	△ 3,456,208	7,903,740	△ 2,429,665	△ 930,403	△ 1,102,473	△ 1,945,059	△ 3,977,935	4,338,223	△ 131,436	0	△ 2,200,813
基本財産評価損益等														
特定資産評価損益等														
投資有価証券評価損益等														
評価損益等計														
当期経常増減額	△ 950,148	△ 4,236,706	△ 1,690,343	△ 3,456,208	7,903,740	△ 2,429,665	△ 930,403	△ 1,102,473	△ 1,945,059	△ 3,977,935	4,338,223	△ 131,436	0	△ 2,200,813
2. 経常外増減の部														
(1) 経常外収益計														
経常外収益計														
(2) 経常外費用計														
経常外費用計														
当期経常外増減額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
他会計振替額														
当期一般正味財産増減額	△ 950,148	△ 4,236,706	△ 1,690,343	△ 3,456,208	7,903,740	△ 2,429,665	△ 930,403	△ 1,102,473	△ 1,945,059	△ 3,977,935	4,338,223	△ 131,436	0	△ 2,200,813
一般正味財産期首残高	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	49,219,536	152,641	0	49,372,177
一般正味財産期末残高	△ 950,148	△ 4,236,706	△ 1,690,343	△ 3,456,208	7,903,740	△ 2,429,665	△ 930,403	△ 1,102,473	△ 1,945,059	△ 3,977,935	53,557,759	21,205	0	47,171,364

財 産 目 録

令和2年3月31日現在

(単位：円)


貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)	現金	手元保管	運転資金として	50,000
	普通預金	福岡銀行戸畑支店	運転資金として	47,996,545
		福岡銀行戸畑支店	運転資金として	445,346
	未収金	北九州市	公3調査・研究事業の入所補助金である。	1,864,000
		北九州市	他2予防接種事業の予防接種委託費用である。	73,233
流動資産合計				50,429,124
(固定資産)				0
基本財産				0
特定資産				0
その他固定資産		車両運搬具	共用財産(ダイハツミラ軽貨物自動車)	1
固定資産合計				1
資産合計				50,429,125
(流動負債)	未払金	職員	公1人材確保支援事業の業務に従事する職員の3月分時間外手当である。	63,763
		㈱ソフトサービス	公3調査・研究事業の入所システム運用のための保守管理料である。	55,000
		高福協会員施設	他2予防接種事業の予防接種委託費用である。	323,885
		郵便事業㈱戸畑支店	法人の業務に使用する後納郵便料金である。	25,454
		山内正治税理士事務所	法人の業務に使用する顧問料である。	50,050
		楽天コミュニケーションズ㈱	法人の業務に使用する光利用料である。	2,618
		NTTファイナンス㈱	公益目的事業・収益事業等・法人の業務に使用する電話料等である。	15,886
		北九州市	公益目的事業・収益事業等・法人の業務に使用する事務所の共益費である。	27,055
		㈱オフィスソリューションズ 北九州	公益目的事業・収益事業等・法人の業務に使用する消耗品費である。	6,208
		八幡年金事務所	公益目的事業・収益事業等・法人の業務に従事する職員の社会保険料である。	628,885
	預り金	職員	社会保険料等	616,957
		職員	源泉所得税等	168,000
		会員施設	喀痰吸引研修等(第2号研修)受講料	1,274,000
流動負債合計				3,257,761
(固定負債)				0
固定負債合計				0
負債合計				3,257,761
正味財産				47,171,364




# 監査報告書

令和2年 5月29日

公益社団法人 北九州高齢者福祉事業協会  
会長 渡邊 正孝 様

監事 村上 真人 

監事 長瀬 正良 

私たち監事は、当協会の平成31(2019)年4月1日から令和2(2020)年3月31日までの令和1年度の理事の職務の執行について監査を行いました。その方法及び結果について、次のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

- (1) 業務監査については、理事会及びその他重要な会議に出席し、理事及び使用人等から職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、関係書類等の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて事業報告書及び理事の業務執行の妥当性を検討しました。
- (2) 会計監査については、帳簿並びに関係書類の閲覧など必要と思われる監査手続きを用いて財務諸表（貸借対照表及び正味財産増減計算書）及びその付属明細書並びに財産目録の妥当性を検討しました。

## 2 監査意見

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告は、法令及び定款に従い、法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の業務執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はないと認めます。

### (2) 財務諸表及びその付属明細書並びに財産目録の監査結果

財務諸表及びその付属明細書並びに財産目録は、法人の財産の状態及び損益の状況をすべての重要な点において適正に示しているものと認めます。